

兵庫県立津名高等学校

同窓会阪神支部報

第31号
発行所

明石市大久保町松陰 768-24
東田 雅俊 内
津名高校同窓会阪神支部
TEL & FAX
(078) 935-6018
印刷所：共栄印刷株式会社
TEL (078) 341-0316

令和8年度の淡路市政



淡路市 副市長
植松 浩一
(高三十四回生)

はじめに少し自己紹介を。私、昭和五十八年三月に津名高校を卒業、一年のブランクの後、大学進学とともに淡路を離れ、昭和六十三年四月に自治省（現総務省）に入省、三十六年余勤務し、令和六年夏に退官しました。それまでの間、国（総務省・消防庁、内閣官房）のほか、千葉県、大分県、愛知県、和歌山市、熊本市などの地方自治体や地方公共団体情報システム機構、全国市町村研修財団等で働かせていただきました。熊本市では着任して一年後に熊本地震が発生し、その対応に奔走、また、内閣官房では、東京オリンピック・パラリンピックの担当となり、

コロナ禍の中で無観客でのオリンピック開催に携わるなど、様々な業務に従事してきたところです。その後、縁あって、令和七年四月の市長選挙で新たに当選された戸田市長からお話をいただき、市議会の同意を得て、六月十四日付で淡路市副市長に就任いたしました。改めてよろしくお願ひします。

さて、令和八年度は、戸田市政として実質的なスタートとなり、当初予算の編成、組織の改編などを通じて、新たな取組が進められていきます。まず、組織を中心とした新しい市政の方向を紹介いたします。

①市民活動の推進
全ての市民の皆様が活躍できるまちをめざし、市民交流・人権課を新たに設け、市民の参画と交流を進めていきます。具体的には、淡路市が抱える課題を、市民の皆様と「自分ごと」として捉えていただき、市民の皆様と解決策を模索する「自分ごと化会議」を開催するなどにより、行政からの一方的なサービスの提供ではなく、市民の皆様と共に知恵を出し合い、創り上げていく「共創」によるまちづくりを推進してまいります。

②シティプロモーションの推進
人口減少問題への取組は、マーケティングの視点を持ち、ニーズを的確に把握し、ターゲットを明確にし、効果的なアプローチを戦略的に行っていく必要があることから、シティプロモーション担当を新たに設置します。そして、本市が若い世代の方々に選ばれるまちになるよう、シティプロモーションの推進方針を新たに策定し、地域の魅力を効果的に発信すること、定住人口の増加や企業誘致につなげていきます。

③DXの推進
限られた財源の中で、複雑、多様化するニーズに対応し、将来にわたって質の高い行政サービスの提供し続けるためには、スピード感をもって、行財政改革を続けていくことが必要であり、その一環としてDX（デジタル・トランスフォーメーション）推進課を新設します。そして、DX推進計画を策定し、職員の意識向上と職場環境の改善を図るための研修を強化し、行政の事務の効率化と市民サービスの向上を図っていきます。

次に、当初予算につきまして、同窓会の皆様にもお知らせしたい事業を少し紹介させていただきます。

①若い世代の移住・定住を促進するため、島外から市内に転入し、住宅を取得する若者夫婦・子育て世帯に対する支援として、最大百九十五万円を補助する制度を新たに設けます。淡路市への移住をご検討頂いている方がいれば是非!!

②商工会との連携で運用しているデジタルマップ「あデジ」を活用し、淡路島食材「こだわり宣言店」の店舗情報登録して、地産地消認証店の情報を新たに発信すること、

③「あわ神・あわ姫バス」の運行等により市内の公共交通機関の充実を図るほか、明石海峡航路（ジェノバライン）の維持に引き続き取り組みます。公共交通機関存続のため、時には海の移住を懐かしむとともに、楽しいデザインへの愛らしいバスにの乗車いただければ幸いです。

同窓会阪神支部の皆様には、これまでのご支援・ご協力をよりよくお願いいたします。

淡路島のジョン万次郎
天毛政吉 見聞録

田中 種義
(高三十三回生)

私が浅野村立浅野小学校に入学したのは昭和二十五年四月。浅野村はその後市町村合併で北淡町となり現在の淡路市となった。寒村の浅野村は一小学校一中学しかなかった。義務教育が終わる中学三年までは級友の顔ぶれはほとんど変わらな

かった。村には幼稚園はなく、いきなり集団生活の始まり。不安一杯の小学校入学であった。その上都会から転入してきた戦時疎開組の児童も村に居残り教室は六十人の大人数。あいうえお順に並ぶ二人机私の隣の席に利発な顔立ちのてん

もうまさかつがい。漢字で天毛正克と書く。天毛と云う類まれなる苗字。日本の苗字は三十万とも云われ、世界でも群を抜いて多い。天毛姓はおそらく彼の一族だけであると思う。天毛正克は疎開組でなかったが、しばらくすると播州加古郡稲美町に引越した。

正克の先祖が淡路島のジョン万次郎と呼ばれた男。天毛政吉である。江戸時代 太平洋で遭難 漂流の末、奇跡的にアメリカの捕鯨船に救助されハワイに行き着く。波乱万丈の人生を駆け抜けた強運の人。歴史に残る彼の業績を私が知ったのは昨年。土佐のジョン万次郎と同じ時代、同じように太平洋で遭難。アメリカの捕鯨船に救助され、ハワイに行き着く。三年の滞在から無事帰国。阿波藩初の通辞として活躍した。

政吉は文政14年「1831」築江南村 現在の淡路市浅野南で生まれた。家業の漁師。船乗りで生計していた。安政三年 和歌山から伊勢にみかん

を運ぶ途中時化に遭遇した。助かる見込みは皆無。万に一つの奇跡が起る。アメリカの捕鯨船メニグレイに救助された。仲間の二人は漂流中餓死していた。漂流者を救助しても本国に送還などしない当時の世相。やむなく政吉は現地のハワイで働きながら帰国の夢を持ち続ける。同時期 漂流してアメリカに滞在していたジョセフ・ヒコ「彦三郎の洗礼名」の計らいでアメリカ海軍の測量船クーパー号の東洋行きに便乗。帰国する。香港 琉球 種子島を回る航海。種子島で通訳として藩の女殿様 松寿院とクーパー号の交流に貢献。船長から六眼銃と称する六連発の新式銃が献上され、種子島家は六眼銃を量産。島津久光が江戸上りに携行した。

淡路は当時 阿波 蜂須賀公の統治。政吉は英会話の能力を認められ、阿波藩初の通辞になった。苗字帯刀 武士の身分に。苗字を名乗る際メニグレイ・ジョンの仲間からティム「ギリシャ語で

すきまくし

新たにオーダー家具専門サイトを開設しました
直接お客様のご注文をお聞きしてお届けいたします！



〒671-2507 兵庫県栗東市山崎町下牧谷57-1
株式会社フジイ
https://www.s-factory.jp

三ツ精機株式会社

小さく見つけて やさしく治す
神戸低侵襲がん医療センター
あきらめないがん治療

理事長・病院長
藤井正彦(高27回生)

〒650-0046
兵庫県神戸市中央区港島中町8-5-1
TEL:078-304-4100
FAX:078-304-0041
https://www.k-mcc.net/

天毛正克



浅野小学校1年時の写真（昭和25年）

(高二十二回生)

は総務部として学校運営や同窓会校内事務局を担当し、母校と同窓会をつなぐ役割を担いました。教壇に立つ時間も、グラウンドに立つ時間も、同窓の皆さまと語り合う時間も、すべてが津名高校とともに生きた時間でした。

部活動では、野球部監督として7年間、野球部長として2年間、そしてソフトテニス部監督として9年間携わりました。勝

の試合には球場まで足を運び、温かい声援を送ってくださいました。グラウンドへ直接足を運び技術や心構えを伝えてくださったこと、OB会・後援会を通じて用具購入の援助をいただいたこと、そして忘れることはできません。またソフトテニス部にも、県内各地の大会会場へ駆けつけていただいたり、学校での指導や差し入れにお越しいただきました。競技は

くにうみかたりべ会の 司会風景

の背中を押してくださいました。海を隔ても、距離を隔ても、想いに隔たりはありません。そのことを、皆さまの姿から学びました。心より感謝申し上げます。

「叡智の風」「ゆれ ゆれ 梢」「肩を並べる むつみの泉」校歌には、深い知恵と優しさを持ち、自ら人生の舵を取り、友情の中で成長してほしいという願いが

津名高校の校歌は、私の教育の原点です。「母なる海」がよい浴びです。

込められています
校歌は、人生への
宣言であり応援歌
です。

てわれらは目ざむ いま目ざむ」母なる海は生命の源であり、^々かがよい^ゞは時空を超えた光と美しさが続く様。その中で目覚めるとは、自らの意志で考え、判断し、行動する自律した人間へと成長することだと受け止めています。

「きけ きけ 鼓動」「海をつたわる 世界の鼓動」世界の鼓動は島へとつながり、島の鼓動は世界へとつながる。淡路を離れ

現在、私は非常勤講師として再び母校に勤務するとともに、「くにうみかたりべ会」という地域活動にも力を注いでいます。淡路島は国生み神話の舞台であり、日本のはじまりを語る地です。津名高校で育まれた^母なる海^々の精神を胸に、地域の誇りを高め、次の世代へ語り継ぐ活動、世界へ発信する活動を続けています。それは、故郷を思い続ける心を未来

私たちは、それぞれ
の場所で人生の
舵を取り、それぞ
れの鼓動を響かせ
ています。われら
の母校、その名――
津名。

瀬戸内海に二千七百の島々
安全航海の要 水先案内

岩田 泰臣

(高十二回生)

私は内海水先区
水先人会に所属し
て神戸沖から関門
海峡入り口迄の東
西233マイル
(約431km)に存
在する。

トへの指示、航海
中の乗組員への針
路の指示等であり、
安全な航海と計画
通りの運航が期待
されます。

在する島の数が約2700もある水域の港への入出港作業を含めた航海に従事しました。	約1年間の国家試験の勉強及び4か月間の乗船実習の後1997年3月2日第1船とし
---	--

水先人は主に外国船の要請により乗船してその水域の情報を船長に助言して安全な航海をすることが目的です。

て広島港から九州と四国の間にある関崎に向けて自動車船を嚮導しました。初めての仕事であり心臓がドキドキしましたが乗

瀬戸内海がその
航路付近に漁船が
多いこと、潮流の
速い場所が多い事
及び狭い島と島の
間を航行する事が
多い事等航海する
うえでの難所が多
す。

組員の協力もあり
夜間無事に下船し
ました。外国人船
長からはねぎらい
のやさしい言葉を
いただき嬉しかつ
た事を思い出しま
す。

それから10年程
してこの自動車船
を見かけました。
乗船した時かなり
古い船であったの
でよくがんばって
いるなと感心した

ちょっと、ONOKORO
“おもろい”らしいでえ。
知らんけど。

ONOKORO
淡路ワールドパーク

〒656-2142 兵庫県淡路市塩田新島8番5
TEL. 0799-62-1192 www.onokoro.jp





葉っぱのお香





GOOD DESIGN AWARD 2019

ひょうご No.1 ものづくり大賞





くん



じゅ



どう




株式会社 ツダ
 TUDA
 建築工事・リフォーム工事
 土木工事・水道衛生設備
 空調設備・工具販売
 住所：淡路市志筑3077 TEL：0799-62-1661

事を憶えています。それから月日が流れて2019年2月21日水島港より関崎にむけて全長200メートル以上の巨大船を嚮導しました。

私たちの停年は75才の誕生日の前日でありましたのでこの船の仕事でもって約22年間で約3000隻の船舶の水先人人生が終了致しました。

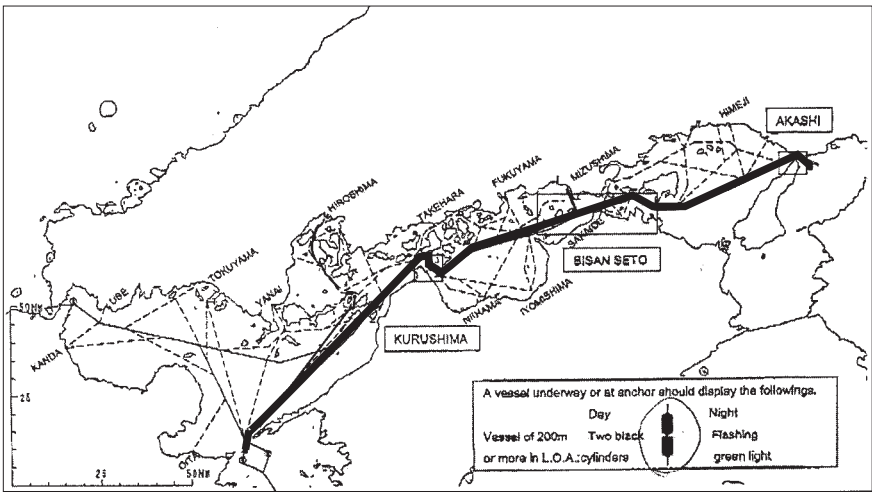
水先人を経験したことで各国の船員と交流できたことに幸を感じ又コミュニケーション

の大切さを痛感しました。コミュニケーションの補助として乗組員の母国語で「有難う」を教えてもらいそれを使用することで相手との親密度が増し、安全なる航海ができたのだと思います。

現在は退職しましたが瀬戸内海での安全な船舶の航行を祈っています。

岩田泰臣さんは平成29年に黄綬褒章を受章されました。

「瀬戸内海」の海図（チャート）



阪神支部長
東田 雅俊
(高十六回生)

ご挨拶

津名高校同窓会 阪神支部の皆様こんにちは。これから夏もいよいよ本番となりますが、皆様方にはお元気で過ごしのこととお喜び申し上げます。日頃は阪神支部の活動に何かとご支援・ご協力を賜っておりますこと心より御礼申し上げます。

さて、今年は二年に一度の阪神支部総会の年です。8月22日（土）に阪神支部総会を志筑の淡路ワールドパークONOKOROで開催します。神戸三宮で集合し淡路島に渡り「淡路市小倉 野島断層保存館」を見学。今回は館内をガイドしてもらう予定です。その後、午後1時半より阪神支部総会を開催します。その後同じ場所で開催される本部同窓会に参加。本部同窓会の懇親会終了後午後6時より、母校中庭で開催される「たそがれコンサート」を少しだけですが鑑賞したのち三宮に午後8時ごろ

めとする先進技術の急速な進展が人間のコントロールが効かなくなる恐れも指摘されています。なんとも生きづらい世の中になったものです。私のような高齢者にとってはなおさらです。

しかし、このような混同とした不透明の時代だからこそ、我々は日



津名高等学校 校長
近藤 直樹

津名高校での1年を振り返って

阪神支部の皆様には、益々ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。日頃より母校の教育活動に對しまして、格別のご支援とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

私は令和7年4月に校長として着任し、2年目の勤務となります。同窓会をはじめ地域の協力もあり、学校の経営にも少し慣れてはきました。が、同時に津名高校の校風や積み上げてきた歴史、その重みに重責を感じる毎日です。津名高校の歴史に貢献できるよう精一杯頑張りますので

常生活において原点に立ち返り、人と人の交流を大切にしたいものです。私は津名高校同窓会阪神支部の活動がそのような交流の一助になってくれればと願っています。阪神支部の活動に皆様方のご支援・ご協力の程お願い申し上げます。

授業に参加している姿がよく見られました。先生の問いかけに素直に反応できる姿は簡単なようで簡単ではありません。自分の考えや疑問を持ちながら授業に参加することが自然とできているのは、「さすが津名高生」といえる姿です。

最後に、私がいちばん「さすが津名高生」と感じることは、生徒一人一人が思いやりやいたわりなど豊かな心を持つていることです。豊かな心を基盤に据えることができていれば、これから社会がどんなに変化しても成長していくことができます。

こうした「津名高生らしさ」は、淡路のこの地に諸先輩方から脈々と受け継がれてきたものであり、これからも受け継がれていくものであると確信しています。

昨年度、生徒の活躍の状況ですが、男子ソフトテニス部が全国大会・近畿大会に出場という大活躍を見せました。ギター・マンドリン部も全国大会に連続出場をはたし、さらに同窓会のお力添えのおかげで、EXP

02025大阪・関西万博のイタリヤ館で演奏するという貴重な経験をする事ができました。各部の活動では、大会やコンクールへの出場に加えて、地域行事への協力依頼が多く、生徒会とともに大いに活躍しました。令和8年3月の卒業生、77回生146名の進路実績は、国公立大



結びに、同窓会 阪神支部の皆様には、あらためて感謝申し上げますとともに、これからも本校への変わらぬご支援とご協力を賜りますことを重ねてお願いいたします。ご挨拶といたします。

中古車販売、買取 (有)コスモオート津名

淡路市大谷1069-13
0799-64-1488

取締役 藤田 克己
(高13回生)

あかね

税務会計事務所

片山 敏彦
(高三十回生)

立花 和也
(高五回生)

尾崎 田鶴子
(高六回生)

〒564-0071 神戸市須磨区須磨寺三六十二
TEL・FAX 〇七八七三二一三二四

矢野 端
(高七回生)

淡路市で出会った
バレエの魅力



吉岡 美加
(高三十三回生)

先日、淡路市岩屋にある旧アソンブレホールで開催されたパソナ淡路ワールドバレエによるバレエ公演を観覧する機会がありました。これまでも私は「バレエは少し敷居が高いもの」という印象を持っていました。格式があり、ある程度の知識がなければ楽しめないのではないかと思っていたからです。ところが、今回そのイメージは大きく変わりました。初めてでも気軽に楽しめ、「また観てみたい」と思える親しみやすい舞台だったのです。演目は、日本の民話「鶴の恩返し」を題材にした作品でした。音楽とバレエの身体表現によってのめり込める約六十分間の物語は、美しく、観る者を自然と物語の世界へ引き込みます。この作品は、大阪・関西万博初日のイベントや海外の国立歌劇場でも披露された代表作の一つだそうです。

淡路島を拠点に活動する同バレエ団の特徴の一つは、ウクライナから避難してきたバレエダンサーが公演に参加していることです。ロシアの軍事侵攻による戦争の影響で故郷を離れざるを得なくなった彼らが、日本で活動を続けながら舞台に立っています。異なる国や文化を背景に持つ踊り手たちが共演する姿から、芸術には国境を越えて人と人をつなぐ力があることを改めて感じました。

公演は一年のうちに異なる演目で二〜三回ほど開催されています。会場となる旧アソンブレホールは座席数三百五十二の比較的小さなホールですが、客席には段差があり、どの席からでも舞台が見やすい造りになっています。舞台と客席の距離が近く、ダンサーの細やかな動きや表情まで間近に感じることができました。まるでその世界に入り込んだかのような臨場感があり、舞台芸術の魅力が身近に味わえる空間でした。



2026年3月28日「鶴の恩返し」公演後、針山愛美さんと一緒にポーズ

また、生演奏による音楽と出演者たちの高い技術が重なり、ステージ全体に豊かな表現が広がります。息のむように見入る場面もあれば、観客に手拍子を促す場面やユーモアを交えた演出もあり、客席から思わず笑いが起こることもあります。さらにキッズダンサーが登場する場面では、会場全体がほえましい空気に包まれ、温かな拍手が送られています。

このバレエ団の主宰が針山愛美さんです。針山さんは、総合芸術監督として脚本・演出・振付を手掛けながら、ご自身も主演として舞台に立つなどメディア出演も含め幅広く活躍されています。国内外での素晴らしい経歴をお持ちの著名な方でありながら、とても気さくなお人柄で、「バレエをもっと多くの人に、子どもにも大人にも気軽に楽しんでもらいたい」と語っておられます。その思いは公演全体の雰囲気にも表れており、初めて観る人でも自然と引き込まれる心地よい空間でした。



会場を見渡すと、小さなお子さん連れのご家族からご年配の方まで、実に幅広い世代の方が観覧されていました。地域の文化イベントとして、多くの人に親しまれている様子が伝わってきます。チケット価格も比較的手ごろで、新聞の地域折り込みチラシなどで割引が行われることもあるそうです。こうした身近さ、この公演の大きな魅力だと感じました。

八月頃の公演も予定されていると聞いており、私もぜひまた足を運びたいと思っています。バレエに興味はあるけれど少し敷居が高いと感じている方にこそ、一度この公演を体験してみたいと思います。

身近なホールで世界レベルのバレエを楽しめる、貴重な機会です。より多くの方にこの魅力が伝われば幸いです。

東京支部だより



清水 啓司
(高二十二回生)

津名高校同窓会東京支部は、2025年6月29日(日)、アルカディア市ヶ谷(私学会館)において2025年度懇親会を開催いたしました。前回は六年ぶりとなる総会・懇親会を盛会のうちに開催いたしました。総会は隔年開催としていたため、25年度は懇親会のみの実施といたしました。

当日は、東京支部会員27名に加え、余興ゲスト2名の計29名が参加しました。案内通知有効数206名に対し、約13%の皆様にご参加いただいたことになりました。

田中 種 義 (高十三回生)		南 正 光 (高十四回生)		松野 聰 子 (高十五回生)		中野 淑 郎 (高十五回生)		東田 雅 俊 (高十六回生)		正 徳 孝 夫 (高十六回生)		上田 敏 晴 (高十六回生)		中田 晴 繁 (高十七回生)		高十七回生 サッカー部有志 川添 茂弘・潮崎 章二 正面 昇		税理士 花野 正悦 〒652-0804 神戸市兵庫区塚本通七十一番十四 TEL(〇七八) 五七八一五三三五 FAX(〇七八) 五七七二二二一八 (高十九回生)	
-------------------	--	------------------	--	-------------------	--	-------------------	--	-------------------	--	--------------------	--	-------------------	--	-------------------	--	--------------------------------------	--	---	--

2025年度同窓会 東京支部懇親会
2025年6月29日開催



動感あふれる音色に、会場は大いに引き込まれました。また、恒例の「つなこう会（趣味の会）」も本年度は二回開催いたしました。九月には都立小石川植物園を散策し、十二月には皇居乾通りの一般公開に合わせて紅葉を楽しみました。いずれも食事を含めて和やかに親睦を深めることができました。総会・懇親会とはまた違った形で、東京支部らしい交流の輪が広がっております。

懇親会全体の満足度は高く、今後の催しを期待する声も多く寄せられました。東京支部では、これからも会員相互のつながりを大切に、参加しやすく、親しみやすい支部活動を心がけてまいります。本年は総会・懇親会の開催年でもあります。阪神支部の皆様にも、引き続き温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

春恒例の「奈良めぐり」に初参加

— 知的な散策を楽しむ —

船越 淳久
(高三十三回生)

ここ十年来に亘る春の同窓会阪神支部の恒例行事である「奈良めぐり」に、私は今回初めて参加しました。

令和8年4月4日（土）、12時30分に近鉄新大宮駅前に集合。春の穏やかな昼下がり、暑くも寒くもない氣候の中、満開の桜をはじめとする多様な木々の花を愛でながら、平城京時代ゆかりの藤原不比等の邸宅跡に佇む古寺を巡りました。「平城京東院



第8回奈良めぐり 法華寺にて 2026年4月4日

さん（奥様が高26回生）が全行程を引率され、要所で時代背景やストーリーを交えてわかりやすく解説してくださいました。松野さんは昨年度にボランティアガイドをご退会されるところを、今回の案内を終えた後の4月5日付のご退会に延長するというご配慮をしてくださっていました。

道中、散策しながら、参加の方々の雑談も楽しかったです。予定通りの行程を進み、16時ごろに不退寺バス停で「公式行事」は無事解散となりました。アフターで有志参加者による会が近鉄西大寺駅近くの居酒屋で行われたことは、言うまでもありません。

私は奈良に行く機会自体があまりないだけに、これを契機に奈良まちの一角を知的に散策できたこと、そして道中の会話から何かしらの発見があったことが面白く、来年も参加したいと思いました。皆さんも、来年はいかがですか？

おい ~昔の若い者が集まったよ~

3年4組 佐藤 正文 (高15回)

令和7年10月24日、母校近くの津名ハイツにおいて、15回生（昭和39年卒業）傘寿の同窓会が36名の参加者で和やかに開催されました。

古希を祝う同窓会の開催から10年が過ぎた、令和6年2月の「かぜの会」開催時に同窓生が元気で動ける人生の節目にと「傘寿の同窓会開催」の話が有志で持上り事前の予備調査を135名（前回出欠連絡者）にアンケート依頼を行い47名の賛同を得て開催の準備を進める。

R7年5月調査結果と開催地及び開催予定日を報告、9月中旬に参加者確認を行い37名の参加希望者が確認できました。

私たち高齢者（内心・熟年）の同窓会は今回が最後になるのでは？と母校見学（希望者）を兼ねて津名ハイツで開催致しました。

当日は36名（男性25名・女性11名・1名風邪により不参加）遠くは愛知県春日井市と島根県出雲市からも参加され、冒頭51名の亡くなられた方への冥福を祈り旧津名高校の方角に向かって黙祷を捧げました。

その後乾杯そして食事に移り途中自己紹介・現状報告を行い正面のテレビモニターには懐かしい修学旅行・体育祭、その他の催し等、当時の様子のスチール写真が映し出され話題は尽きませんでした。和やかな時間も刻々と過ぎ15時前に校歌を斉唱し記念撮影の後、希望者14名の母校見学を最後に各人が名残惜しみつつ三々五々散会しました。

今回ご協力頂きました同級生・関係各位に厚く御礼を申し上げます。追伸 15回生「風の会」は毎年2～3月頃に開催をしています是非同級生に逢いたい方はご連絡ください再会を楽しみにお待ちしております!!



高15回生同窓会 2025年10月24日開催

15回生「風の会」開催報告

中野 淑郎 (高15回)

去る2月27日恒例の「風の会」第26回を開催致しました

参加者16名（内 女子3名）コロナ禍を除いて26回と永きに亘り一度切りの参加者も含めて43名のメンバーでしたが残念ながら既に8名の方が他界されました。

年々参加者を募るのが大変な近年ですが今回は愛知県から卒業以来の友に是非逢いたいと参加され学生時代の思い出やクラブ活動での懐かしい話題に花を咲かせました。来年も再来年もお互いに元気で逢いたい仲間がいる限り「風の会」の継続をする事を胸に心残りながら愛知県の友を新大阪駅まで見送り解散。

集まれ15回生「風の会」毎年予定してます!!



高15回生 風の会 2026年2月27日開催

津名高校同窓会東京支部部長
東京淡路会副会長

清水 啓司
(高二十二回生)

〒333-0803 埼玉県川口市藤兵衛新田八十八
TEL (〇八〇) 六五二八八三四八

五条 正仁
(高二十五回生)

京県服 夷川 しめだ
〒604-0093 京都市中京区夷川通新町角
TEL (〇七五) 二二一八二三九
岡川 都志子 (高二十五回生)

FJK法律事務所
弁護士 藤木 啓彰
(高二十七回生)
事務所 〒541-0041 大阪市中央区北浜三丁目一六階
TEL 〇六 (六二〇六) 四一六八
FAX 〇六 (六二〇六) 四一七八
E-mail info@fjk-law.com
https://www.fjk-law.com



大阪・関西万博 イタリア館でのマンドリン演奏
2025年7月31日

マンドリンとは
イタリア発祥の特
色ある撥弦楽器で
す。去年開催され
た大阪・関西万博
ではご縁があり演
奏する機会をいた
だきました。
イタリア館は教
科書で見たことの
ないような作品を
間近で見ることが
でき、イタリアの
世界の中に入り込
んだような気持ち
になる場所でした。
そんなイタリアの
芸術が溢れる場所
で演奏できたこと
は私たちにとって
とても貴重であり、
大きな感動を与え
てくれました。

大阪・関西万博で演奏して
ギター・マンドリン部長
三宅 杏奈
(高七十八回生)

観客も大変多く
緊張しましたが、
私たちの音楽を多
くの方々に聴いて
もらえて光栄に思
います。演奏後は
温かいお言葉もい
ただき、本当に感
謝しています。
練習では大変な
ことも多かったで
すが、みんなでま
とまった演奏をす
ることができた瞬
間、音楽の楽しさ
を改めて実感しま
した。この経験を
糧にしてこれから
も頑張っていきた
いと思います。
本当にありがとうございました。

クラブ活動の状況（令和7年度）主な活動状況

体育部活動状況

●男子ソフトテニス部

令和7年度近畿高等学校ソフトテニス選手権大会 個人戦

- 1回戦 富永・打越 2-4 栗原・芝本（日高）
速谷・冨本 3-4 高橋・奥田（綾羽）
樋口・満永 1-4 石田・宮崎（近大和歌山）

令和7年度近畿高等学校ソフトテニス選手権大会 団体戦

- 1回戦 津名 3-0 四条畷（大阪）
2回戦 津名 2-1 京都文教（京都）
3回戦 津名 0-3 立命館守山（滋賀）

※ベスト16

令和7年度全国高等学校ソフトテニス選手権大会 個人戦

- 1回戦 速谷・冨本 1-4 西沢・竹田（長野吉田）
富永・打越 2-4 島崎・中田（宮崎西）

●野球部

第107回全国高等学校野球選手権兵庫大会

- 2回戦 津名 6-0 明石西
3回戦 津名 2-4 滝川

●女子バスケットボール部

令和7年度全国高等学校バスケットボール選手権大会・神戸淡路地区予選大会

- 津名 80-34 育英
津名 49-53 兵庫

令和7年度神戸淡路秋季大会上位トーナメント

- 津名 45-82 親和女子
津名 44-39 北須磨
津名 63-51 神戸野田
津名 32-39 神戸鈴蘭台
上位トーナメント10位

●陸上競技部

男子第80回・女子第42回兵庫県高等学校駅伝競走大会淡路地区予選会

- 男子第4位 2時間54分03 渡瀬・奥井・芦田・魚住・奥田・武田・大下
女子第1位 1時間34分48 瀬合・新田・寒風・一瀬・原田

女子第42回兵庫県高等学校駅伝競走大会

- 女子第27位 1時間31分41 原田・新田・寒風・一瀬・瀬合

●柔道部

淡路高等学校総合体育大会

- 男子個人戦 73kg級 優勝 三宅雄大

兵庫県高等学校総合体育大会

- 男子個人戦 73kg級 2回戦進出

文化部活動状況

●ギター・マンドリン部

令和7年度全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール（吹田市文化会館）

- 優良賞 受賞

第49回兵庫県高等学校ギター・マンドリンフェスティバル

- 序曲「今と昔」（マネンテ） 全国大会推薦

●吹奏楽部

第72回兵庫県吹奏楽コンクール淡路地区大会

- 高校5の部 金賞

第72回兵庫県吹奏楽コンクール

- 高校5の部 銀賞

第52回兵庫県アンサンブルコンテスト淡路地区大会

- 木管8重奏 金賞
金管5重奏 金賞

●書道部

第49回兵庫県高等学校総合文化祭書道展（兼）第71回兵庫県高等学校書道展

- 特選 2年 中野 有彩



津名高等学校77回生(令和8年3月卒業)進路状況

津名高等学校 進路指導部

●国公立大学（四年制大学）

大学名	合格	進学
岡山大学	1	1
山口大学	1	1
徳島大学	1	1
香川大学	2	2
愛媛大学	1	1
高知大学	1	1
国立大学合計	7	7
大阪公立大学	1	1
神戸市看護大学	2	2
兵庫県立大学	1	1
広島市立大学	1	1
山陽小野田市立山口東京理科大学	1	1
高知県立大学	1	1
公立大学合計	7	7
国公立大学合計	14	14

●私立大学（四年制大学）

大学名	合格	進学
東北芸術工科大学	1	1
尚美学園大学	1	1
東海大学	1	1
京都産業大学	21	4
京都女子大学	1	1
京都橘大学	6	0
明治国際医療大学	2	2
龍谷大学	2	1
藍野大学	1	1

大阪青山大学	1	0
大阪工業大学	1	0
大阪商業大学	1	1
大阪信愛学院大学	2	0
大阪成蹊大学	2	1
関西大学	1	1
関西外国語大学	1	1
関西福祉科学大学	1	1
近畿大学	12	4
摂南大学	7	0
太成学院大学	1	1
梅花女子大学	3	1
森ノ宮医療大学	1	1
大和大学	2	2
関西看護医療大学	8	6
関西福祉大学	1	1
関西学院大学	3	3
甲南大学	7	7
甲南女子大学	3	3
神戸学院大学	11	7
神戸国際大学	2	0
神戸女学院大学	2	1
神戸女子大学	8	5
神戸親和大学	1	1
神戸常盤大学	4	3
園田学園大学	1	0
兵庫大学	1	1
兵庫医科大学	3	2

武庫川女子大学	13	4
流通科学大学	3	3
岡山理科大学	2	1
四国大学	1	1
徳島文理大学	1	1
四国学院大学	1	0
私立大学合計	148	76

●短期大学

大学名	合格	進学
嵯峨美術短期大学	1	1
近畿大学短期大学部	1	1
神戸教育短期大学	2	2
湊川短期大学	2	2
短大合計	6	6

●専門学校

学校名	合格	進学
大阪労災看護専門学校	1	0
関西労災看護専門学校	1	1
大阪ハイテクノロジー専門学校	1	1
東洋医療専門学校	1	1
関西健康科学専門学校	2	2
関西総合リハビリテーション専門学校	6	6
姫路医療専門学校	1	1
兵庫県歯科医師会附属兵庫歯科衛生士学院	1	1
大阪調理製菓専門学校	1	1
神戸国際調理製菓専門学校	1	1
日本美容専門学校	1	1
関西ビューティプロ専門学校	1	1

関西美容専門学校	2	2
神戸ベルエール美容専門学校	2	2
神戸理容美容専門学校	2	2
神戸電子専門学校	2	2
大阪ECO動物海洋専門学校	1	1
神戸ブレーメン動物専門学校	1	1
大原簿記専門学校神戸校	2	2
大阪文化服装学院	1	1
専門学校合計	31	30

●就職状況

会社名	合格	就職
淡路日の出農業協同組合	2	2
株式会社三和製作所	1	1
タニズミ	1	1
ユーアールエー株式会社	1	1
民間就職合計	5	5
公務員	合格	就職
国家公務員一般職	2	0
兵庫県職員	2	2
淡路市職員	3	1
洲本市職員	1	1
東京消防庁	1	1
神戸市消防局	1	1
淡路広域消防	1	0
自衛隊一般曹候補生	3	1
兵庫県警察官	3	2
公務員合計	17	9
民間公務員合計	22	14

高14回生同窓会（半寿：81歳を祝う会）の開催報告 南 正光（高14回生）

高14回生は、2025年11月16日（日曜日）に神戸三宮東急REIホテルにおいて同窓会（半寿：81歳を祝う会）を開催いたしました。この同窓会は昭和38年に卒業後、1995年1月に発生した阪神・淡路大震災の3年後に初めて開催し、その後は2年毎に恒例的に開催してきました。2020年の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い2023年まで開催を見合わせてきましたが、日常生活もコロナ禍以前に戻ってきたこともあり2024年6月に久しぶりに再開しました。そして引き続き当初の開催方針どおりとして今回は12回目の開催となりました。

出席者は、常連の方、久しぶりの方、初めての方合わせて計23名（男性16名、女性7名）で、遠方の方は残念ながら該当なく全員が京阪神間に在住の方でした。宴会においては、今回も参加者全員による自己紹介並びに近況報告等がありました。各人からの報告では、健康談義、高校時代のチョイワル話、淡路島の近年の変わり様、趣味（陶芸等）の話等々で大いに盛り上がりました。また、恒例となりましたカラオケタイムではデュエット（おなじみとなっている麦畑＝唄：オヨネーズ、他）、年齢的な嗜好でしょうか演歌が多く「女シリーズ」が得意の方もおられました。今回は特に目を引いたのは演歌（細雪＝唄：五木ひろし）に合わせて女性が日本舞踊を情緒豊かに舞われ拍手喝采となりました。また、得意の詩吟を披露された方もおられ其々に大いに楽しんでいました。その後に全員で高校三年生（唄：舟木一夫）の大合唱、校歌斉唱し再開を誓い万歳三唱で締めくくり本会もアットという間に時が経過し午後3時に青春時代を振り返ることができた楽しい一日が終了いたしました。

同窓生の皆様、年々加齢と共に同窓会の出席者は減少傾向にありますが、同窓会に出席して学生時代の思い出に多に浸り若さを取り戻していただきまして、そして「クラス仲間はいつまでも」の精神にのっとり88歳（米寿）の同窓会の開催に向けて今後も毎日を元気で明るく楽しく健康に留意してお過ごしいただきますようお願いいたします。

月赤い夕陽が校舎をそめてニレの木陰に弾む声ああ高校三年生僕ら離れ離れになろうともクラス仲間はいつまでも月

第14回卒業生同窓会（13回目）開催のご案内

14回生の皆様いかがお過ごしでしょうか。

恒例により昨年に引き続き次の要領にて同窓会を開催いたしますのでご案内申し上げます。

ご多用とは存じますが皆様お誘いあわせのうえ、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

日 時：2026年11月16日（月）（午後0時から3時まで）（受付開始 午前11時から）

場 所：神戸三宮東急REIホテル

〒651-0096 神戸市中央区雲井通6丁目1番5号 ☎078-291-0109

会 費：12,000円

なお、2026年9月に事務局から皆様にご案内いたします。

同窓会開催事務局

〒563-0029 池田市五月丘3-1-4

南 正光（☎072-753-1458）（携帯：090-2011-7991）



高14回生同窓会集合写真

**令和8年度17回生・昭和41年（1966）卒業
4・5・6組合同同窓会開催のご案内**

昨年度も例年通り開催し、多くの皆様の参加をえて、楽しく過ごすことが出来ました。今年度も皆さんの声をいただき、下記のとおり開催します。多数参加をお願いします。

詳細については世話人栗林喜佐夫より別途連絡いたします。

正面 昇(高17回生)

一開催の案内一

開催日：令和8年11月8日（日）

12時～（受付11時半～）

場 所：舞子ビラ神戸

TEL.078-706-3711

神戸市垂水区東舞子町18-11

世話人：栗林 喜佐夫

携帯080-3807-4955



高17回生同窓会集合写真

「津名高13回生長寿の幸せ」

山本 登美子（高13回生）

令和6年7月2日35名、令和6年12月9日27名、令和7年6月24日24名、と1年の間に私たち13回生は地元同窓生の方々のお世話で淡路市の寿司一で3回同窓会。6月24日は乾杯の後の食事の合間に、今幸せと思うことをひとことずつとマイクが回り、会も終わりに近くなって突然私に同窓会報告を書くようにといわれた。感想ではなく、記録を書いてと、といわれ、せっかくだから皆さんからお聞きした「今幸せと思うこと・ひとこと」にした。

以下はみなさんからのひとこと。

「元気でみなと会えること」「普通のことができること」「元気でみんなに会えてうれしかった。これからがんばりましょう」「自分で考え、自分の足で、自分の思うところに行けること」「みなさんと会えたこと」「1日が終わり、床に入ったとき、満足できた日は少ないですが、つらいこと、反省することもあった日、無事に済んだことに対する感謝の気持ち、ほっとする思い、この時が幸せ」「子育て終わり、やさしい両親も送り、仕事も一段落。やっと私の好きなことが出来る歳81歳になりました。80の手習い、といいながらお茶を楽しみ始め幸せです」「自分の行うことにより他の方々が喜んでくだされば幸せと思います」「宇宙の地球は幸運の星。空気、水がある」「私という人間が今に生きているのは本当に幸せです」「自分で酒のさかなを作れること。おいしかったらなおうれしい」「自分で動けることが幸せ」「山登りとスキーを楽しんでいること」「今元気で思うことを言えることが幸せかなあ。ひ孫も元気で慕ってくれることかな。「夕食した後片付け済んで、お風呂にも入った後の自分だけの時間を好きなことに充てていること」「諸事ありますが、なんとか前へ生きていけそうなこと」「元気で好きなお酒と食事を楽しむこと」「地域社会のために元気で少し役に立っていること。まだ前向きでおれること」「朝目覚めて美しい朝日がのぼるとき、今日も1日ががんばろう、と心が幸せになります」「毎日が幸せに送れること、本当にありがたいです」「誘ってもらって、色々なグループに参加できること」「かみさんと毎日ゆっくり暮らしていること」「お風呂に入って、ベッドに入って、自分で動けることを幸せと思う」等。81歳の幸せは平凡でささやかである。

追記。令和7年の記録的猛暑がようやく収まりを見せ、秋を感じ始めた10月20日に淡路市佐野の「晶」で追加同窓会。何名かが入れ替わったものの、参加者は前回と同じ24名。短期間の同学年同窓会数の新記録は、島外からの参加者のために、毎回高速バス停まで送迎の車を用意する地元同窓生の方々の心配りとエネルギーのおかげである。



高13回生同窓会集合写真

高27回生の同期会報告

近野 恵子（高27回生）

津名高校卒業後初めての同窓会「還暦を祝う会」を2017年8月に開催しました。121名の参加があり大盛況でした。そして2年後、強い要望もあり27回生同期会を「母なる海の会」と名付け、第2回の会を計画しました。

2019年、今回も！と強い意気込みで取り組みました。打ち合わせ会も何度もして名簿確認、日程、会場、内容等、ほとんどが決定し、あとは往復はがきを購入して印刷、というところであのコロナでした。感染拡大の恐怖で中止せざるを得なくなり、とても残念で悔しい思いをしました。

そしてコロナ禍も収束、2024年8月津名高校同窓会総会に集まった仲間で「卒業50周年」を記念して久しぶりに同窓会を開催しようという話で盛り上がりしました。早速実行委員会を立ちあげメンバーを募りました。それぞれお忙しい中でしたが、快く引き受けてもらい14名にもなりました。

打ち合わせ場所は喫茶店や同窓会会場の「イル・マーレ」などです。モーニングを食べながらの相談、作業後にはランチをしたこともあります。メンバーのご自宅で幹事長のお誕生日会もしました。久しぶりに童心にかえり、年甲斐もなくはしゃいでしまいました。何度もプレ同窓会を開いたようなものでとても楽しかったです。

いよいよ本番の2025年11月、参加者は68名でした。その時の様子は同窓会ホームページに掲載されておりますのでご覧いただければ嬉しいです。申し込み等、同窓会HP委員会には大変お世話になりました。

第3回は2年後「古希を祝う会 2027」というお声も!! これからも楽しい「母なる海の会」が続いていくことを願っております。



津名高等学校同窓会 阪神支部総会および本部総会のご案内

令和8年の津名高校同窓会阪神支部および本部総会が母校所在地で開催されます。

阪神支部では支部会員皆様の親睦を図るために、神戸より貸切バスをご用意いたします。

野島断層保存館内を見学予定しておりますので、会員皆様多数お誘い合わせの上、ご参加をお待ちしております。

記

■日 時 令和8年8月22日(土) 9時45分集合

■集合場所 神戸三宮 ラウンド・ワン(ボーリング場)前

昼食&支部総会 おのころパークレストランで昼食と、阪神支部総会

■本部総会場所 おのころ会議室で本部総会・懇親会

■参加費 ￥2,000(昼食代 他) ※これとは別に本部総会後の懇親会に参加する場合はその参加費が必要。

■その他 貸切バス代、断層保存館入館料は支部負担

■参加申込 津名高校同窓会のホームページ→「支部だより」→「阪神支部」より、所定申込フォーマットによりお申し込みください。

入力いただく情報は、名前(フリガナ)・卒業年(または第〇回生)・満年齢・携帯電話(必須)です。※満年齢は8月22日現在、旅行傷害保険に必要です。

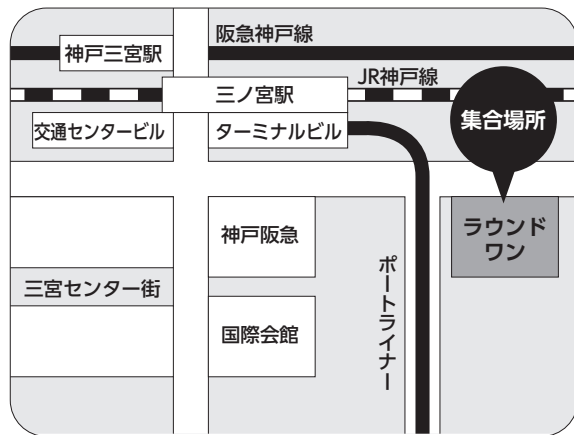
■申込締切日 令和8年8月3日(月)

■事務局 杉岡 実季子(高18回生)、船越 淳久(高33回生)

■行程 神戸三宮==淡路市小倉 野島断層保存館==おのころレストラン(昼食)
10:00発 12:15発 12:45着
支部総会==本部総会==津名高校構内 たそがれコンサート==神戸三宮
13:30~ 15:00~ 18:00~18:50 20:00着

*上記を予定していますが、料金・コース等一部変更の可能性があります。野島断層保存館ではガイドをしていただく予定です。

*この総会旅行は旅行損害保険に加入します。但し、疾病は除く。



参加申込フォームは
こちらからが便利です。
[https://tsunako-dosokai.com/
index.php/aria/hansinbranch/
general-meeting-r8/](https://tsunako-dosokai.com/index.php/aria/hansinbranch/general-meeting-r8/)



津名高等学校同窓会 阪神支部収支決算書

(令和6年6月1日から令和8年5月31日まで)

(単位:円)

収入の部			
科目	金額	備考	
前期繰越金	5,364,936	普通預金 1,647,477 ゆうちょ銀行 3,697,459 現金 20,000	
同窓会費	928,000	R6年度: 395,000 (176名) R7年度: 533,000 (213名)	
総会会費	38,000	本部総会・支部総会(出席19名)	
本部助成金	400,000	R6、R7年度分	
賛助広告費	640,000	30号: 300,000 (25名)、31号: 340,000 (29名)	
寄付金	33,000	R6年度: 3,000 (1名)、R7年度: 30,000 (2名)	
預金利息	7,235	三井住友銀行	
その他	0		
合計	7,411,171		

支出の部			
科目	金額	備考	
印刷費	1,668,315	第29・30号会報の印刷代(共栄印刷)	
印刷関連費	108,606	サラトタックラベル代、会議資料コピー代等	
通信費	86,165	会議案内、原稿依頼、資料送料、支部報送付等	
会議費	52,534	役員会議、編集会議、会計監査、会計引継等の部屋利用料、お茶代等	
総会費用	178,395	バス代、文化会館入場料、昼食代、お茶代等	
交通費	101,340	本部役員会・支部役員会・編集会議等	
消耗品費	8,532	インク代、コピー用紙代等	
振込手数料	2,367	銀行振込手数料等	
その他	39,200	原稿謝礼・奈良めぐりガイド料等	
次期繰越金	5,165,717	普通預金 3,650,945 ゆうちょ銀行 1,494,772 現金 20,000	
合計	7,411,171		

2025年2月5日にゆうちょ銀行より三井住友銀行に400万円を資金移動。
2026年8月22日の阪神支部総会で承認議決の予定。



ゴルフ同好会設立検討のお知らせ

阪神支部では会員相互の親睦機会の提供として、ゴルフ同好会の設立を検討しています。

概要は次のとおりですが、入会案内、コンペの場所・日時などの詳細は上記同窓会ホームページ「支部だより(阪神支部)」のページに8月末を目処に掲載予定です。

掲載されましたら是非ご一読いただき、会員登録・コンペへのご参加のご検討をお願いします。

会員資格: 津名高校同窓会員(阪神支部以外の会員も歓迎です)

設立条件: 12名以上の会員申込があった場合

コンペ開催時期: 1年に1回(11月初旬を予定)

場所: 神戸市・三木市近辺のゴルフ場

(合意があれば淡路カントリー倶楽部も可)

開催条件: 10名以上の参加者が見込めた場合

問い合わせ先: ホームページでの案内に担当者・

電話番号・メールアドレスを掲載します



津名高等学校同窓会ホームページ

URL <https://tsunako-dosokai.com>

「支部だより(阪神支部)」のページに

阪神支部総会・臨時イベント等の案内に加え、

本支部報も掲載していますので是非一度ご覧ください。



編集

後記

支部報31号の発行にあたっては多くの皆様方にご支援・ご協力いただきました。賛助広告にご協力いただいた企業やOBの皆様方、支部年会費にご協力いただいたOBの方々、原稿を執筆いただいた方々をはじめ数多くの関係者の皆様方に心から御礼申し上げます。お陰様で今年も支部報を皆様方にお届けすることが出来ました。今号では、引き続き淡路島や母校関連の原稿を多く集めることに努めました。この支部報が同窓生の皆様の交流の一助になれば幸いです。



編集委員長

東田 雅俊

副委員長

上田 敏晴

編集委員

船越 淳久

田中 種義

南 正光

中野 淑郎

松野 聡子

杉岡 実季子

五条 正仁

濱野 恭弘

魚井 和彦

吉岡 美加

★()は卒業回生

33 33 26 25 18 15 15 14 13

33 32 16

16